

心も身体も大きく成長

幼・保育園卒園式



まちのわだい



手話を交えてお別れの歌を歌う幼稚園児

明和幼稚園では3月25日、第2回修了証書授与式が、明和保育園では3月28日、第2回卒園証書授与式が両園の合築された園舎で行われました。

幼稚園では、須藤園長が5歳児50人一人ひとりに修了証書を手渡した後、「4月からは小学1年生、仲良しのお友達をいっぱい作ってください。幼稚園で培ったたくましい心、優しい心をもつまでも持ち続けてください」と式辞を述べました。

また、保育園では、奈良園長が42人の5歳児全員に卒園証書を手渡した後、式辞で「保育園で過ごした数え切れない思い出がいっぱいと思います。小学校では、みんなと仲良く勉強や運動に頑張ってください」と述べました。

両園とも、卒園児と在園児が元気に歌を交換する姿や修了証書などをつかりとした態度で受け取っている園児の姿を見て、父母らは心も身体も大きく成長したことを実感したようでした。

夢と希望を胸に新たな一歩

明和中学校卒業式

明和中学校の卒業式が3月13日、体育館で行われ147人の卒業生が恩師らに別れを告げ、夢と希望を胸に新たな一歩を踏み出しました。

石塚校長は「地道な努力と目的に向かってひたむきな歩みから確かな一歩が生まれます。確かな一歩で21世紀を歩み続けてください」と激励。また、卒業生代表者が「私たちは、どんなことにも乗り越えていける自信と勇気をここで教わりました」とお別れの言葉を述べました。式後、卒業生は恩師や保護者、在校生の拍手に送られたい慣れた母校を後にしました。



恩師に見送られ、笑顔で母校を巣立つ生徒

国を守る大きな責務を抱いて...

自衛隊入隊者激励会



入隊される石田さんと河野さん(左)

国の平和と独立を守るため、本町から二人が自衛隊に入隊しました。めでたく入隊された石崎英人さんと河野哲也さんの入隊により、本町からの自衛隊入隊者は11人になりました。

3月22日に行われた激励会で父兄会を代表し吉永五三次さんは、海軍大将山本五十六の言葉「五訓」をかり、「いろいろいることが、これからあるだろうが辛抱して頑張ってください」と二人に激励の言葉を贈りました。

二人は新隊員の教育を受け、その後各部隊勤務が命ぜられます。